多摩市教育委員会　学校部活動 NEWSLETTER

令和８年度
10.23
VOL. 2

第２回部活動地域連携・地域展開協議会を開催しました。（１０月９日）

今回の協議会では、前回の協議会でいただいた意見を踏まえ、作成した本市のガイドライン及び部活動改革に関する推進計画の説明をし、その後小委員会に分かれて協議会を行いました。

小委員会では、次年度以降の地域展開を円滑に進めるため、兼職兼業について、大学との連携について、拠点化についての協議を行いました。

改革実行期間【前期】（令和８年～１０年度）におけるガイドラインについて

本ガイドラインは、従来の学校部活動に関する「学校部活動ガイドライン」と「地域クラブへの移行に関するガイドライン」の２つを柱としています。昨年度策定したものと比較すると、安全確保や運営主体などについて加筆・修正しています。

ガイドライン及び推進計画については、右の二次元コードを読み取ってご覧ください。

部活動改革に関する推進計画について（改革実行期間前期：R8～R10）

推進計画において、市内全ての公立中学校で、地域や学校の実態に応じ、休日等の部活動の地域展開に向けた取組が行われることを目指すこと、スポーツ・文化芸術活動を学校と地域の関係者が連携して支え、子どもたちの豊かで幅広い活動機会を確保・充実させ、全ての子どもたちの満足度の向上を図ることを目標に掲げています。この目標を踏まえ、今年度の取組の具体として、

①地域展開を行う学校の拡大
②拠点化に向けた実施方法の整理・検討・試行
③休日の地域展開に関わりたい教員の実態把握と人材の発掘
④平日の休日の連携についての検証等

を掲げています。

左：【ガイドライン】
右：【推進計画】

第２回の協議会の内容について

【小委員会１】教員への実態把握調査について

休日の地域展開に関わりたい教員の実態把握及び人材の発掘を目的とするための実態把握調査の内容等について協議を行い、どのような設問だと調査の目的が達成できるか、設問内容を確認しました。本調査は、中学校だけでなく、市内の小学校の小学校の教員も対象にして行います。調査の結果については、次回の協議会で示していく予定です。

【小委員会２】地域の大学との連携について

部活動改革に関する東京都のガイドラインにおいて、大学や民間企業との連携することと記されています。本市には多くの大学があること、７月には市内中学校の陸上競技部が国士舘大学の練習に参加し、連携を行ったことを踏まえ、大学と連携した部活動の在り方について協議を行いました。

協議を通して、今後、大学をはじめ、多様な団体と連携の在り方を検討、試行していくことの大切さを確認しました。

【小委員会３】部活動の拠点化について

現状、部員数が少ないことから、合同部活動を行ったり、廃部することになってしまったりする現状があることから、部活動の拠点化について協議しました。生徒の活動機会を維持するという目的を確認した上で、自転車等での移動、教員の兼職兼業の在り方など、市として持続可能な仕組みを作ることの必要性等を話し合い、部活動の拠点化における論点や課題を整理しました。

次回協議会（第３回）について

日時：令和８年１２月１１日（金）午後４時から午後６時
場所：多摩市立教育センター（多摩市諏訪５－１）

これまでの「NEWSLETTER」は、右の二次元コードを読み取ってご覧ください。